

平成 30 年 4 月 6 日

報道機関各位

青森県営浅虫水族館

【当館で保護したキタオットセイの放流について】

当館では平成 30 年 2 月 4 日に野生のキタオットセイを保護し、治療及び経過観察を行っていましたが、健康が回復したため下記のとおり放流を行うこととなりました。

【放流日】平成 30 年 4 月 10 日（火）

【場 所】青森県八戸市東方沖の太平洋沖

【協 力】青森県産業技術センター 水産総合研究所・調査船 開運丸
（定点観測調査のため航行予定）

【日 程】平成 30 年 4 月 9 日（月）午後 浅虫水族館出発
八戸港^ホ→アイランド^ド岸壁・八戸豊洲 3-6 付近で開運丸にオットセイ引き渡し

【放流個体】キタオットセイ
オス、推定年齢 1 歳未満
体重約 14kg 全長約 1m



（4 月 2 日撮影）

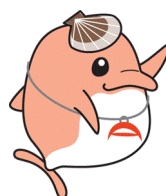
【保護に至る経緯】

平成 30 年 2 月 4 日に三沢市の海岸で首にロープのようなものが絡まっているところを発見され、浅虫水族館のスタッフがその日のうちに治療のため保護しました。

首にはビニール製の紐が絡まっており、水族館にて除去、消毒を行いました。血液検査の結果、肝機能の低下もみられましたが、その後は順調に回復し、現在は一日にサンマ、イカナゴ、ハタハタなどを 1. 2 キロほど食べています。

【報道機関の方へ】

- ・天候によっては中止となる場合がございます。出港するかどうかは 9 日の午前中に決定いたしますので、当日取材を希望される場合は事前にお問い合わせください。
- ・放流個体の撮影は、水族館から出発する際と開運丸へ積載するときのみとさせていただきます。それ以外は当館での写真や動画の提供での対応となりますのでご了承ください。



問い合わせ先：浅虫水族館 広報担当
TEL 017-752-3377 FAX 017-752-3379